



横浜創英中学・高等学校

Yokohama Soei Junior & Senior High School

2020年度
入学生用

創英生は
自分で
創る



Challenge Your Dreams

「考えて行動のできる人」の育成

本校は昭和15年(1940年)に開校し、79年目に入った伝統校です。中学校は平成15年(2003年)に募集を再開し、17年目に入りました。今春には9期生が高校を卒業し、大学等の進学を決定しました。これからの変化の激しい社会を、しなやかに、また、たくましく生きていくためには、深く考える力と、勇気をもって行動する力が必要です。本校の建学の精神は、『『考えて行動のできる人』の育成』です。本校では、あらゆる教育活動を通して、この建学の精神の具現化に取り組みます。生徒たちによく話すことは、「学業と学校行事・部活動の両立」ということです。学業では、日々の授業や特別講座、家庭学習などを通じて真の学力を身につけること、また学校行事・部活動では他者と協働する力やコミュニケーション力、共感する心などを身につけることを目指します。本校には生徒が好きで、面倒見の良い先生方が多くいます。横浜創英はさらに伸びていきます。この学び舎で、充実した6年間の中学・高校生活をともに過ごしましょう。

横浜創英中学・高等学校 校長 下山田 伸一郎



「創英」の新たなチャレンジ

これからの変化を続けていく社会では、自分の頭で考える力と他の人と協働して行動する力の両方が必要です。どんな課題に直面しても、勇気をもってチャレンジする気持ちと身につけたスキルを活用して、課題解決に取り組むことが求められます。創英では、すべての教育活動を通して、そうした力を身に付けることができます。

「プロジェクト型学習」 PBL [Project Based Learning]



新たな課題や自ら発見した課題の解決を目指し、「プロジェクト型学習(PBL)」と呼ばれる新しい学びの形を取り入れます。「プロジェクト型学習」では、さまざまな社会の課題について、「課題の発見→リサーチや討議→仮説の構築→発表→振り返り・まとめ」といったサイクルで学習を進めます。こうした学びを通して、自律的・能動的に取り込む態度や、発表する力・協働する力、社会の課題を解決しようとする積極的な気持ちを身につけていきます。



※「プロジェクト型学習」は、「創学(総合的な学習の時間)」を活用して実施します。

「ワールドピースゲーム」 [World Peace Game]



答えのない問いに向き合い解決を目指す姿勢、深い思考力、交渉力、決断力、協働する力など、これからの社会に必要とされる大切なスキルを身につけさせるために、アメリカで開発された「ワールドピースゲーム」を採用しました。このゲームは、世界が現実直面するグローバルな課題について、その解決や世界平和を目指し、参加者全員が協力して取り組むシミュレーションゲームです。提示されたミッション(課題)に基づき、戦略を練ったり交渉したりして、課題解決を目指します。



※「ワールドピースゲーム」は、長期休暇中などの機会に希望者を対象に実施します。

創学

「創学」とは、横浜創英の「総合的な学習の時間」の呼称です。激動する社会では、活躍する人材を育成することが最大の目的だと考えました。そのため、横浜創英では、生徒の持つ潜在能力を「総合的な学習の時間」の体験から引き出し育てます。知識・主体性・広い視野・自己肯定感・探求力・創案力・伝える力が必要不可欠です。

学びと

体験で

生徒の
生きる力を
伸ばします。

「創学」学びの軸 世の中のことを自ら学び相手に伝える力

- ① 自己理解 ② 防災について ③ 世界を広げる

中1

[伝える力]

自分の気持ちだけでなく、他者を思いやる心を養います。家庭や学校という小さい世界だけでなく、日本に関心を持ち、日本の魅力を“伝える力”を身につけます。

中1の授業

時間割

時間割	時間	月	火	水	木	金	土	
[モデルケース1年生]								
SHR	8:25~8:35	SHR (朝テスト・朝読書 8:00~8:25)						A週 B週
1	8:40~9:30	国語	保健体育	社会	数学	美術/音楽	英語	
2	9:40~10:30	美術/音楽	国語	国語	保健体育	美術/音楽	数学	
3	10:40~11:30	英語	社会	英会話	社会	保健体育	数学	
4	11:40~12:30	道徳	数学	理科	英語	英語	LHR	
昼休み	12:30~13:20							
5	13:20~14:10	技術家庭	理科	国語	英語	総学	数学	
6	14:20~15:10	技術家庭	国語	数学	数学	LHR	理科	
SHR	15:10~15:20	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	
放課後	15:30~16:00	E.H.	E.H.	E.H.	E.H.	学びタイム		

A週は各月第1・3・5週、B週は第2・4週(第2・4週は休業日です)

英会話授業/E.H. (イングリッシュアワー)

1年次は、英語に触れる時間を多く設置しています。英語の授業に加え、英会話の授業や放課後のE.H.を通して、外国人講師の先生から「生きた英語」を体験できます。



ICT/iPadを活用した授業

中学校のフロアでは、すべての教室に電子黒板を導入。電子黒板を活用して、視覚的、かつ聴覚的な習得を促します。また1人1台iPadを活用して、クラスメイトと意見を出し合いながら調べ学習や教科の課題に取り組むことができます。「ロイロノート」のアプリも活用しています。



中1の体験学習



ラーニングキャンプ 4月・1泊2日

創英生への第一歩！入学後すぐにある宿泊行事です。横浜創英での学び方や考え方の基本を教わります。



アドベンチャースクール 7月・3泊4日

創英での6年間で充実させるため、行事を通してお互いを知り、新しい仲間づくりを行います。自然と触れ合う宿泊行事の中で、目的達成のために仲間と協力することの大切さを体験し、人を思いやる心と最後までやり抜く姿勢を育てます。

マインドセット プログラム

成長型思考を育て失敗を恐れずに挑戦し続けるマインドセットを身につけ、今後の学校生活や課題に対して前向きに挑戦する姿勢を育みます。

● 「創学」学びの軸 社会の一員として主体的に考える力

- ① 日本を知る ② 関西歴史研修に向けて ③ 働くとは？

日本の魅力や問題、また社会の一員としての自分の役割について考えていき、仲間と協働して、世の中になく新しいものを“考える力”を身につけます。

● 中2の授業



■ 協働の心を育てるグループ授業

一人で課題解決ができない時、そこで悩むことはありません。全員で知恵を出し合えば解決への糸口を見出すことができます。自分だけではなく、仲間がいることで、新しい自分の発見にもつながります。



■ 朝読書・朝テスト・学びタイム (1年より)

基礎学力の定着を図るため、朝のホームルーム前に小テストと読書の時間を設けています。週3回、国・英・数それぞれ5分間の小テスト、そのあと15分間が読書の時間です。また放課後の30分間では、学びタイムを実施しています。2・3年の学びタイムは「スタディサプリ」を活用しています。



● 中2の体験学習

■ 関西歴史研修

11月・2泊3日

歴史×英語！ 京都・奈良を巡りながら日本の文化と歴史を学びます。この研修期間中には外国人留学生と交流し、英語を使って日本を紹介するプログラムも含まれています。



● 「創学」学びの軸 共生社会の実現に向けて発信する力

- ① 異文化理解・多文化共生
- ② 将来設計
- ③ ポートフォリオ発表会

世界に目を向け、国内外で起こっている問題の解決方法を思案して、自由な視点で発信します。自分の魅力を最大限に出すことができる“発信する力”を身につけます。

● 中3の授業



● 数学の証明の授業ではレゴを使って学びます。

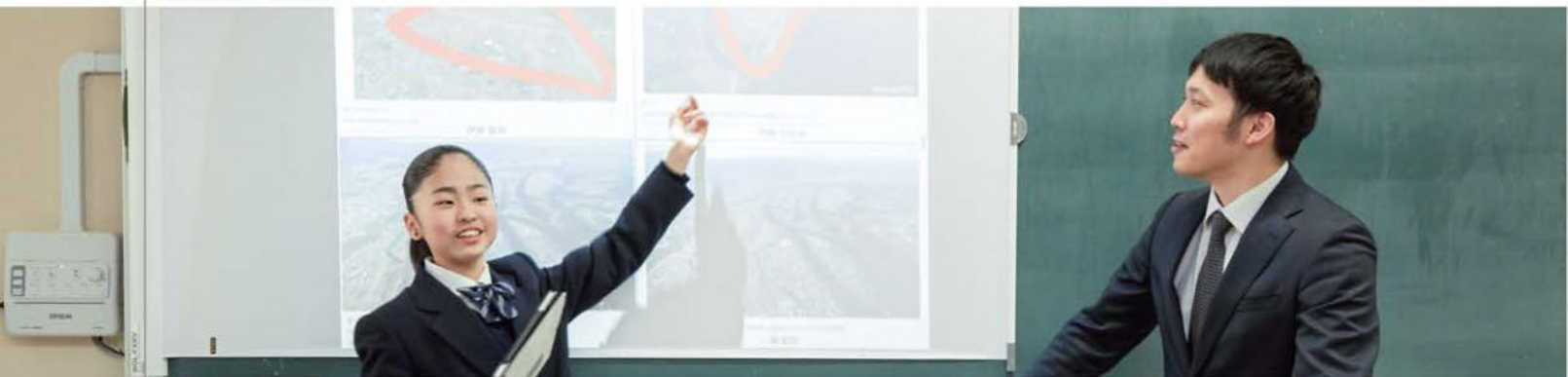
■ ポートフォリオ発表会

行事などで自分のことを振り返り自分の感じたことや考えたことを言語化し、PDCAのためのツールとして取り組んでいます。大学受験にも役立ちます。



■ 特別講座 (1~3年)

長期休暇(夏・冬・春)で各学年、1教科60分の特別講座を実施しています。1・2年生では3教科(国・数・英)、3年生では5教科(国・数・英・理・社)を開講しており、特別講座専用のテキストを準備。英検対策講座は学年に関係なく受講できます。



● 中3の体験学習

世界とコンタクト！

■ カナダ語学研修 10月・10泊11日



国際理解の一環として1人1家庭でのホームステイや現地の学校生活を体験します。カナダの人々との国際交流を通して、異文化への理解を深めるとともに、語学力の向上や国際感覚を身につけることを目的としています。

●「創学」
学びの軸

高1

高2

高3

自分の長所を把握し
志をもって前進する力

- ① 自己分析ワーク
- ② 職業講話 (Job Lecture)
- ③ ウィルツリー
(夢や目標の可視化)

物事を探究しそれを
的確に伝える力

- クエストエデュケーション
実在する企業でのインターンシップを
教室で体験しながら、働く意味や企業
活動への理解を深める学習プログラム

課題を発見し
改善策を考える力

- ワールドイノベーション
生徒一人ひとりが世の中の課題をみ
つけ、その改善策を考える「創学」
の集大成

高校独自の
3つのコース

特進
コース



高校2年
K.H

特進コースは、週に3日7時間授業
があります。同じ志を持った仲間と集
中して勉強に取り組む時間はとても
充実しています。みんな学習に対す
る意識が高いので、焦る気持ちもあ
りますが、自分も頑張らない!と思
って勉強に打ち込んでいます。

早稲田・慶應義塾・上智・東京理科大学などの
最難関大学と国公立大学を進路目標とし、
進路実現を支える特色ある教育課程を編成してい
ます。週3回7時限目の授業が設置されており、年間35単
位の授業単位が確保されています。

文理
コース



高校2年
S.H

勉強と部活どちらも精いっぱい頑張
りたい!と思い、文理コースに進学し
ました。私は将来、教師になりたいと
考えています。部活動で毎日忙しいで
すが、空いている時間をみつけてしっ
かり勉強し、大会も将来の夢も良い
結果を出すことが今の目標です。

GMARCH(学習院・明治・青山学院・立教・中
央・法政大学)や準難関(成蹊・成城・明治学
院・國學院・芝浦工業大学等)を進路目標とし、
2年次から文系系統・理系系統の2系統に分かれ、系
統ごとに進路実現を支える特色ある教育課程を編成し
ています。

普通
コース



高校2年
H.S

私は将来、自分の性格を生かして接
客業や人に影響を与えられる仕事に
就きたいと考えています。普通コース
は文系理系にとらわれない科目の選
択ができるので、多様な進路目標に
向けて自分の可能性を広げられると
ころが魅力です。

日本・東洋・駒澤・専修大学等の中堅大学や多様
な進路目標に対応したコースで、
進路実現を支える特色ある教育課程が編成され、多様
な生徒のニーズに応じた選択科目が設置されています。

建学の精神「考えて行動のできる人」へ

高校の
授業

■ 学習の取り組み

- 習熟度別授業 ● 朝学習 ● 各種講座
- 計画的な面談指導 ● 模擬試験の校内実施
- SOEI NOTE の活用 ● スタディサプリの実施
- チャレンジクラスの設定 ● キャリア教育の充実

● ワールドイノベーション (高3)



高校の
体験学習

■ フレッシュマンキャンプ
4月・1泊2日

静岡県掛川市つま恋リゾートにて、
クラスの親睦を深めこれからの創英
生活について学ぶ旅行です。ミニ運
動会やスカベンチャーラリーなどが
あります。



■ 海外研修旅行
12月・5泊6日

ホームステイで世界を知る。12月に6日
間の海外研修旅行に行きます。現在
は、オーストラリアのシドニー、プリ
スベン(ゴールドコースト)、メルボル
ンなどの複数都市から生徒自身が自
分の興味に応じて選択し、生徒1人1家
庭のホームステイを体験します。

● 進学支援プログラム

高大接続改革対策 (高2・3)

本校での具体的な取り組み

- ①「大学入学共通テスト（新テスト）」に対応した授業を展開し、定期試験に記述式問題として反映させます。
- ② 2019年度から英語の4技能の育成をはかるため、実用英語技能検定（民間資格）試験の全員受験を実施します。
- ③ e-ポートフォリオへの対応としてベネッセの「マナビジョン」を活用してパソコンやスマートフォン等で自分の活動記録を蓄積します。



大学入試制度の改革とは？

思考力・判断力・表現力を中心に評価する入試への転換

1. 新しい「大学入学共通テスト」は、国語・数学で記述式問題を導入。
(AO入試や推薦入試では、小論文、プレゼンテーションや大学入学共通テストなどを通じて、学力を問う試験を必須化)
2. 英語の4技能（読む・聞く・話す・書く）を適切に評価するため、民間等が実施する資格・検定試験を活用。
3. 「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するためのデータを記録した「ポートフォリオ」を活用。

0時限講座 (高2・3) (7:20 ~ 8:10)



2・3年生の希望者を対象とした、本校教員による早朝の大学入試対策講座です。英語・数学・国語・理科・社会の5教科14講座での開講を実現しています。希望進路の実現に向けて、創英生は今日も朝から本気です。

日頃の学習を積み上げる! 「SOEI NOTE」

SOEI NOTEは、創英生が「自分のことを自分で正確に把握するため」に作られた手帳で、2・3年生全員に配布されます。月間予定には創英の行事や定期試験の予定がすでに記載され、日ごと、週ごとの自学計画や学習時間を記入する欄があります。創英生が主体的に学習する習慣を身につけるための様々な工夫が詰まった手帳です。



●「1年間」「1か月」「1週間」という長期的・中期的のスパンで計画を立てる習慣を身につけます。

●担任の先生が定期的に回収し、クラスの生徒の学習状況を把握します。生徒からは、担任の先生からのコメントが励みになるという声もあります。

〈進路指導支援担当より〉 進路支援部長：小松 紀江

本校の進路指導は、生徒一人ひとりの進路実現を支える体制を整え、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくうえで必要な意欲・態度や能力を育てることを目的に、継続的な進路支援を行っています。

- 1年次には、職業別進路講話会や職業レポートの作成・発表を通して職業観を育てます。
- 2年次には、大学学部学科研究やオープンキャンパス参加などを通して大学進学に対する意識を高め、自らの意志で進路を選択し、決定する能力を養います。
- 3年次には「0時限講座」や「GMARCHプロジェクト」、「推薦対策」などを通して、生徒を支えながら進路実現に向けて歩んでいきます。

● 合格情報

創英生は勉強・部活・行事も本気で取り組みます。

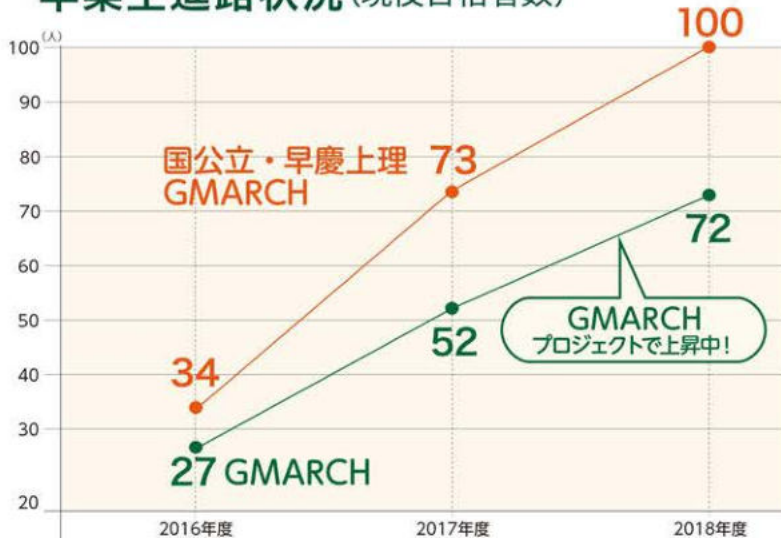
「創英生は二兎を追う!!」

創英生はそれぞれ希望の進路を実現しています。



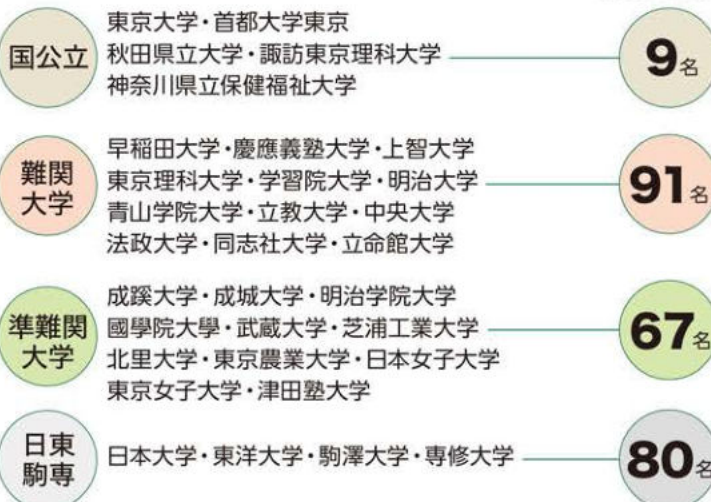
● 進学実績

2018年度 (2019.3月卒業) 卒業生進路状況 (現役合格者数)



〈主な進学先〉

合格者実績
(現役生のみ)



卒業生からの メッセージ



野崎 萌 のぞき・もえ
鎌倉女子大学卒
(白幡台小学校教諭)

バスケットボール部に所属していました。当時の顧問の先生が養護教諭でその先生に憧れ養護教諭になるために大学に進学しました。勉強と部活動の両立をし進学にも先生方が大変親身になってくれました。今は小学校で養護教諭として頑張っています。

先生は憧れとなりました。

カナダ語学 研修がきっかけ。



山口哲王 やまぐち・てつおう
立教大学卒
(株式会社 三井住友銀行勤務)

サッカー部に在籍していました。中学3年生のカナダ語学研修に行き英語学習の大切さに気づき高校1年生の時に再度カナダに留学しました。創英中学の少人数制は先生との距離が近くアットホームでとてもよかったです。現在は大手金融機関の法人営業を行っています。

在学中から「絶対に母校で働くんだ」と思っ
て努力し、夢をかなえました。先生方の温か
さ、充実した行事がこの学校の魅力です。生徒
にとって第二の家族のような存在になれるよ
う、毎日ていねいに取り組んでいます。

夢をつかめる場所。



新飼 怜美 しんかい・れみ
青山学院大学卒
(横浜創英中学・高等学校 理科教諭)

● 部活動



体育部

ダンス部 / 剣道部 / バレーボール部（女子） / バトン部（女子）
 バスケ部（男子） / サッカー部（男子） / ハンドボール部（男子）
 ●同好会 バスケ部同好会（女子）

バレーボール部：
 神奈川選手権大会
 ベスト16



バトン部：
 USA School&College
 Nationals 2019
 中学校編成
 Song&Pom部門 第1位
 中学校編成
 グランプリ

● 年間行事

入学式・始業式・対面式
 部活動紹介
 ベネッセ模擬試験



●ラーニングキャンプ（1年）

体育祭
 三者面談



●アドベンチャースクール（1年）

夏期講座
 （後期）



●創英祭

4月

5月

6月

7月

8月

9月

歩け歩け大会・中間試験



●横浜研究（3年）

夏期講座
 （前期）



始業式
 防災訓練

協調性を培い自分を表現する 合唱コンクール

中学は毎年行われ、高校は1年生のみの行事です。実行委員の生徒たちの企画・運営で実施されます。指揮者・伴奏者・クラス一丸となって練習をし、年々素晴らしい歌声へと成長します。



中高6学年で行う 創英祭

「創英祭」は2日間行われ、8000名以上の方が来場され、大変な賑わいを見せます。各クラスの催し物のほかにグラウンドでは飲食の模擬店が開かれ、体育館ではダンス部、吹奏楽部や中学3年生のパフォーマンスが見られ、創英生が最も輝く行事の一つです。

Club Activities

吹奏楽部 / ESS 部 / パソコン部 / 科学部 / かるた部 / 書道部 / 茶道部
将棋・囲碁部 / 放送部 / 児童文化部 / 音楽部 / 造形アート部 / 手工芸部
フォトアート部 / 園芸部 / 文芸部 / イラスト部

文化 部



吹奏楽部：
全日本高等学校
吹奏楽大会in横浜
連盟会長賞

Events



学年を超えた一体感を味わう 体育祭

体育祭は市内にある外部施設を2日間借り切って、中学1年生から高校3年生まで全クラスを4色に分けて行います。リレー、綱引き、棒倒し、騎馬戦、応援合戦など、とても白熱します。創英生のパワーが感じられる行事の一つです。中学生の集団行動が伝統となっています。



● 学校の1日



● 兄弟姉妹紹介

横浜創英では、多くの兄弟・姉妹が在籍しています。実際に在学してみないとわからない授業や行事、先生などの魅力がたくさんあります。

Siblings

創英の
バトン部に憧れて



佐藤 碧 さとう・あおい (高1)

創英のバトン部に憧れて入学し、部活動と学習を両立させました。現在は高校の文理コースに進級しています。部活動を通して一生の友達ができました。

大好きな姉と同じ学校に進学できてうれしいです。中学のいろいろなイベントも楽しみ、部活動や勉強に頑張っている姉に憧れて入学しました。早く大会で活躍できるようになりたいです。

大好きな
姉と一緒に



佐藤 翠 さとう・みどり (中1)

妹は何でも
コツコツ頑張り屋



前場 優介 まえば・ゆうすけ (高3)

創英は、とても多くの行事があるのが一つの特色でいろいろな体験が中学でできるのに惹かれて入学を決めました。カナダ語学研修は、進路の選択の幅が広がったと思えるような経験となりました。中3の妹は、何でもコツコツ頑張る人なので、そういう所を見習いたいです。

兄がいつも楽しそうに学校生活を送っている様子を見て、入学しました。兄は、学校のことや勉強を親切に教えてくれるので頼りにしています。私の将来の夢は保健師になることなので、6年間目標に向けて頑張りたいです。



前場 萌 まえば・もえ (中3)

兄は頼れる先輩

● 保護者からのメッセージ

たくさんの様々な体験をさせたいと考え、行事を通して学び、成長できる創英に決めました。実際に入学してみると「カナダ語学研修」などの大きな行事以外にもパンフレットにはのらないような学校内外での学習の機会も多く学年ごとのいろいろな体験から日々成長している様子に嬉しく思います。また、とってもアットホームな雰囲気でも子どもたちと先生方の距離も近く一人ひとりの個性を理解してくださっていると感じています。心も体も大きく成長する時期に高校受験もなく一貫した方針と変わらない環境の下で過ごし、部活や関心のあることに打ち込むことができとてもよかったと思っています。

Campus Life



■ 昼休み



■ 5時限目 英語
13:20

外国人が英語のみで展開する、週1回の授業です。この日はオリジナルプリントを基に「Will」(意志)と「Going To」(計画)の使い分けを学ぶ内容。日本語は使用禁止なので、教室には緊張感が漂っています。

日本語禁止なので緊張！でも英会話は上達します。



■ 放課後

15:15

■ 7時限目 学びタイム

中学1年生は、週に2日、30分の「イングリッシュアワー」という英会話プログラムで楽しく英語と触れ合い、週に1日は、総合学習があります。中学2・3年生は、週に1日の総合学習です。

■ 部活動

16:00



最終下校 ▶ 18:15

おしゃべりしながらおます。基本的にお弁当でパンや唐揚げ弁当が食べられます。共有スペース。フェテリアが完成したをとることもできます。会はおおぐち工房さんしています。



■ 6時限目 14:20

SHR は、生徒の日直さんが担当し「土曜日に保護者会があるので、家の人に伝えるように」等の連絡事項を伝えます。

■ SHR 15:10



バトン部は、体育館の3階の鏡のあるスペースで活動。中学生は、まずストレッチを済ませて専用のシューズを履き、高校生に交じって腹筋や開脚など準備体操をします。中学生が練習しているときは、高校生の先輩たちが号令をかけてくれて、ターンやフォーメーションに関して、親身にアドバイスしてくれます。

● 制服紹介

Uniform



冬服

夏服

夏服

冬服

中学校



■ 校章/エンブレム

校章は、YOKOHAMA SOEIのYSをデザイン化して、夢と希望の実現に向かってチャレンジする姿を大空に羽ばたく鳥の姿に重ね合わせイメージ。

高等学校



● 生徒募集要項

複数回受験者への優遇措置あり・適性検査入試・全日程インターネット出願

■ 募集人員・入試日程等

		第1回		第2回	第3回	第4回	第5回
入学試験日		2月1日(土) 午前		2月1日(土) 午後	2月2日(日) 午前	2月3日(月) 午前	2月6日(木) 午前
受験区分		4科・2科	適性検査	2科	4科・2科	2科	2科
募集人員		男女30名	男女20名	男女10名	男女10名	男女5名	男女5名
出願資格		2020(令和2)年3月 小学校卒業見込みの者					
受付期間	開始	1月6日(月)					
	終了	1月31日(金)		1月31日(金)	2月1日(土)	2月2日(日)	2月5日(水)
合格発表 および 発表方法	発表日	2月1日(土)	2月2日(日)	2月1日(土)	2月2日(日)	2月3日(月)	2月6日(木)
	試験当日	14:30-16:00 学内掲示 ホームページ		20:00-21:30 ホームページ	14:30-16:00 学内掲示 ホームページ	14:30-16:00 学内掲示 ホームページ	14:30-16:00 学内掲示 ホームページ
	試験翌日		10:00-11:30 学内掲示 ホームページ	10:00-11:30 学内掲示			
	学内掲示	場所：本館1Fラウンジ					
合格発表時の 注意事項		<input type="checkbox"/> 本校ホームページから合格発表を閲覧するには、パスワードが必要となります。お手持ちの受験票をご確認ください。 <input type="checkbox"/> 合格された方は、2月1日(土)～6日(木) 9:00～16:00までに合格証書および入学手続き関係の書類をお受け取りください。なお、その際に受験票が必要になりますのでご用意ください。 <input type="checkbox"/> 可否については、電話・FAX・メール等によるお問い合わせには応じることができませんのでご了承ください。					
検定料		¥20,000(同時出願の場合、最大5回目まで出願可能) ※本校窓口でのお支払いはできません。					
出願方法		[1] インターネットでの手続き ①出願情報入力 ②検定料の支払い(お支払いはクレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジー対応金融機関ATMをご利用ください) ③受験票・志願票・送付票の印刷 [2] 出願書類提出 ・志願票(タテ4cm×ヨコ3cmの顔写真1枚貼付、顔写真はカラー・白黒いずれでも可) ※顔写真は上記と同様のものが、受験票にも貼付が必要となります。 ・小学校6年次の通知票の写し(コピー) ・延納願(公立中高一貫校の受験をされる方のみ。本校ホームページよりダウンロードしてください) 以上の出願書類一式を、出願受付期間内^{*1}に本校へ郵送(簡易書留必着)してください。 ※1 同時出願の場合、入学試験日の早い期日までに提出をお願いします。 試験日当日に出願をされる方は、当日 [2] 出願書類を持参してください。*2・3 ※2 (受付時間)午前8:00～8:25 午後14:30～14:55(受付場所)本校事務室に提出をお願いします。 ※3 検定料は、各試験の出願受付期間内にお支払いください。					
出願時の 注意事項		<input type="checkbox"/> 写真サイズは、タテ4cm×ヨコ3cm(カラー・白黒どちらでも可) <input type="checkbox"/> 複数回受験の場合は、提出書類は初回のときだけで、2回目以降は必要ありません。 <input type="checkbox"/> 受理した書類はお返しいたしません。					

■試験科目・時間等

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
入学試験日	2月1日(土) 午前	2月1日(土) 午後	2月2日(日) 午前	2月3日(月) 午前	2月6日(木) 午前
受験区分	4科・2科 適性検査	2科	4科・2科	2科	2科
試験の配点 時間等	<ul style="list-style-type: none"> ●4科受験……国語 100点 算数 100点 社会 50点 理科 50点 (社会・理科は合否判定時に2倍の100点に換算します) ●2科受験……国語 100点 算数 100点 ※4科・2科複数回受験者には優遇措置があります。(受験をした科目ごとの最高得点により判定します) ●適性検査……適性検査Ⅰ型 100点 適性検査Ⅱ型 100点 				
	午前 4科・2科 (集合 8:30)	適性検査 (集合 8:30)	午後 2科 (集合 15:00)		
	1. 国語 8:40～9:30 (50分) 2. 算数 9:40～10:30 (50分) 3. 社会 10:40～11:10 (30分) 4. 理科 11:20～11:50 (30分)	1. 適性検査Ⅰ型 9:00～9:45 (45分) 2. 適性検査Ⅱ型 10:15～11:00 (45分)	1. 国語 15:10～16:00 (50分) 2. 算数 16:10～17:00 (50分)		
試験日の持ち物	①受験票 ②筆記用具 ※コンパス・定規は必要ありません。				
試験の 注意事項	<input type="checkbox"/> 印刷した受験票は、机の右上に置いてください。 <input type="checkbox"/> 計算機能を持つ時計、公式などが印刷された文房具、携帯電話・スマートフォンなどは、試験会場に持ち込めません。 <input type="checkbox"/> 体調不良や風邪気味などの場合は、受付の際に遠慮なく申し出てください。 <input type="checkbox"/> 遅刻は、試験開始後10分以内まで入室を認めます。(ただし、時間延長はできません) <input type="checkbox"/> 大雪や事故等により、交通機関に乱れが生じた場合の対応については、登録されているメールへご連絡いたします。 また、本校ホームページでもご確認ください。 <input type="checkbox"/> 当日は、保護者の方の控え室をご用意しております。また、敷地内に駐車場がありませんので、お車でのご来校はご遠慮ください。				

■入学手続き

期間	2月1日(土)～2月7日(金) ※公立中高一貫校受験者のみ延納手続きを行えば、手続き期限を2月10日(月)17:00までとします。				
手続き方法	<ul style="list-style-type: none"> ■期間内に入学時納入金(¥368,000)をお支払いください。出願サイトからクレジットカード・金融機関ATM(ペイジー)をご利用ください。 ※コンビニエンスストアでの取引は、限度額が¥300,000のため、取り扱うことができません。 ■入学手続き期間内に手続きされない場合は、入学の意思がないものと判断いたします。 ■納入した入学金および提出書類は、理由のいかんにかかわらずお返しいたしません。 ■施設設備費等については、2020年4月1日(水)以降は、理由のいかんにかかわらずお返しいたしません。 				
納入金	入学時納入金 合計 ¥368,000 ※期間内に納入する金額はこちらです。		入学後納入金 年額 ¥563,100		
	●校納金		●校納金		
	入 学 金	¥190,000	授業料	年額 ¥408,000(月額 ¥34,000)	
	施 設 設 備 費	¥150,000	校費	年額 ¥96,000(月額 ¥8,000)	
	●預り金		●その他納入金		
	生 徒 会 入 会 金	¥1,000	生 徒 会 費	年額 ¥9,600(各年次4月に納入)	
	後 援 会 入 会 金	¥5,000	後 援 会 費	年額 ¥6,600(月額 ¥500)	
同 窓 会 入 会 金	¥2,000	同 窓 会 終 身 会 費	年額 ¥900(各年次4月に納入)		
1 学 年 4 月 旅 行 費	¥20,000	ク ラ ブ 活 動 を 応 援 す る 友 の 会	年額 ¥10,000(各年次4月に納入)		
		諸費用(副教材等)	年額 ¥32,000(各年次4月に納入)		
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ■1・2年次には宿泊行事費「アドベンチャースクール」(7月)と、「関西歴史研修」(11月)として、それぞれ60,000円程度(年額)を納入していただきます。 ※詳細は新入生登校日にてご説明いたします。 ■3年次に実施する「海外語学研修」の費用については、原則、旅行会社宛に積み立てを行っていただきます。(月額15,000円程度) ※詳細は新入生登校日にてご説明いたします。 <input type="checkbox"/>納入方法は、毎月指定日に保護者の銀行預金口座より自動引き落としとなります。 <input type="checkbox"/>宿泊行事費・諸費用については、中学卒業時に精算し、残金をお返しいたします。また、クラブ活動を応援する友の会費とは、クラブ活動の充実発展のため、生徒および団体等に対して、その活動を奨励するための振興協力金です。 <input type="checkbox"/>教育環境充実費として、2・3年次にそれぞれ80,000円(年額)を納入していただきます。 <input type="checkbox"/>兄弟姉妹が同時在学の場合、入学後、弟・妹の施設設備費および教育環境充実費を免除する制度があります。詳細は新入生登校日にてご説明いたします。 <input type="checkbox"/>高等学校進学時には、入学金・施設設備費(外部からの入学者の半額)を納入していただきます。 <input type="checkbox"/>在学中、経済状況の変動により授業料等を変更する場合があります。 				